

フロン排出抑制法に基づく業務用冷凍空調機器からのフロン類の充填量及び回収量等の集計結果（令和3年度分）について

2022年12月27日

1. 集計結果概要

(1) 充填量

令和3年度に充填されたフロン類の量は約4,664トン（対前年度比約280トン減。以下、括弧内は対前年度比。）、充填された業務用冷凍空調機器の台数は約53万台（約0.5万台減）であり、それらの内訳は以下のとおりです。

- ・ 機器の設置以外時 : 約3,175トン（約202トン減）、約37万台（約0.02万台減）
- ・ 機器の設置時 : 約1,489トン（約78トン減）、約17万台（約0.4万台減）

(2) 回収量

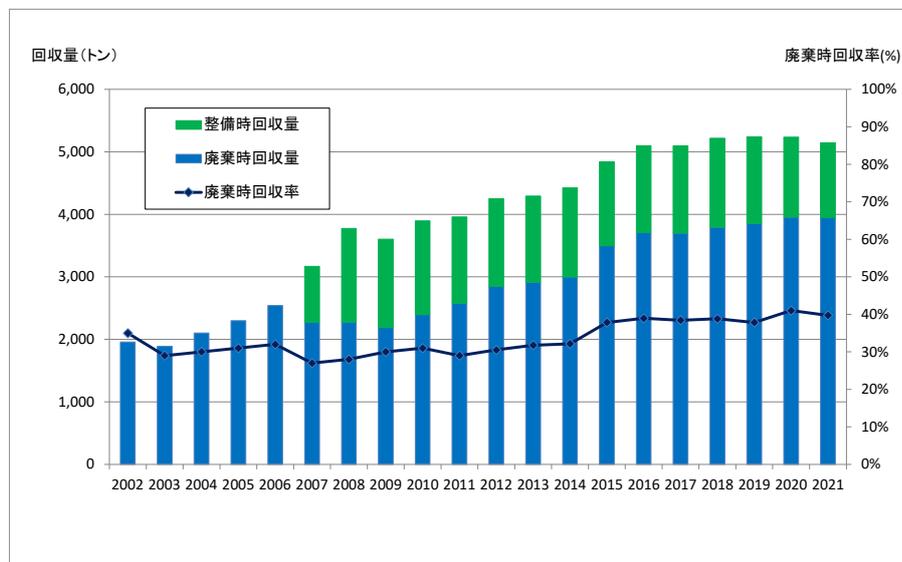
令和3年度に回収されたフロン類の量は約5,143トン（約91トン減）、回収された業務用冷凍空調機器の台数は約155万台（約4.3万台増）であり、それらの内訳は以下のとおりです。

- ・ 機器の廃棄時 : 約3,947トン（約8トン減）、約132万台（約4.5万台増）
- ・ 機器の整備時 : 約1,196トン（約83トン減）、約24万台（約0.2万台減）

2. 機器の廃棄時におけるフロン類の回収率

令和3年度の廃棄時残存冷媒量は約9,935トンと推計され、廃棄時回収量は約3,947トンであることから、フロン類の回収率は約40%（昨年度は約41%）と推定されます。

※ 整備時については、要整備機器台数や整備対象機器の含有冷媒量の推計が困難なため回収率は算定しておりません。



フロン排出抑制法に基づくフロン類回収量等の推移

3. 関連資料

[別紙1 業務用冷凍空調機器からのフロン類充填量及び回収量等集計結果の詳細](#)

[別紙2 令和3年度 都道府県別充填量及び回収量実績](#)

[参考 令和3年度充填回収量データ](#)